4年	12	小数×整数、小数÷整数	組　　番 名前（　　）

チェック 次の問いに答えましょう。

① 筆算でしましょう。

㋐
```
  0．67
×    25
   335
 134
 16.75
```

㋑
```
       2．7
31)83.7
   62
    217
    217
      0
```

② 白いテープの長さは５ｃｍで、赤いテープの長さは１２ｃｍです。赤いテープは白いテープの長さの何倍ですか。式と答えをかきましょう。

式（　１２÷５　）

答え（２．４　）倍

問題

宮崎県は、切干大根の生産量が日本一で、国富町は、県内で一番の生産量です。冬には、写真のような干し棚（たな）に、干切りにした大根をしきつめるようすがあちらこちらで見られます。

しずか

わたしのおじいちゃんとおばあちゃんは、田んぼに干し棚を作って切干大根を作っています。干し棚の広さについて、おじいちゃんとおばあちゃんに聞いてみました。

わたしの干し棚は、たてが１．５ｍ、横が１０ｍで、同じ棚が３つあるよ。

わたしの干し棚は、たてが１．２ｍ、横が１８ｍで、同じ棚が２つあるよ。

しずかさんは、おじいちゃんとおばあちゃんの干し棚の広さでは、おじいちゃんの面積の方が広いと考え、そのわけをせつめいすることにしました。

〔しずかさんのせつめい〕
おじいちゃんの干し棚の１つ分の面積は、１．５×１０＝１５だから、１５m^2です。
同じ棚が３つあるので、１５×３＝４５だから、４５m^2です。

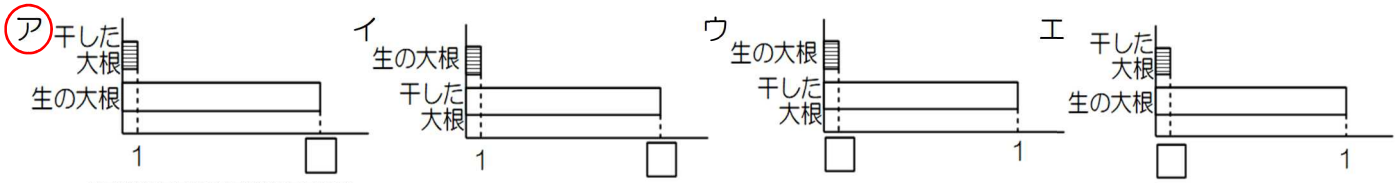
（１）〔しずかさんのせつめい〕につづけて、おばあちゃんの干し棚の面積をもとめ、おじいちゃんの面積の方が広いことをせつめいしましょう。

（例）おばあちゃんの干し棚の１つ分の面積は、１．２×１８＝２１．６だから、２１．６m^2です。同じ棚が２つあるので、２１．６×２＝４３．２m^2です。
だから、４５－４３．２＝１．８で、おじいちゃんの干し棚の方が１．８m^2広いです。

給食で、切干大根を使ったメニューに出たとき、先生が次のように話をしました。

生の大根 100ｇを干すと、約８ｇになるそうだよ。大根は、ほとんど水分でできているんだね。
<u>生の大根の重さは、干した大根の重さの何倍になっているのかな。</u>

（２）しずかさんは、下線の部分の先生のしつ問に答えるために、図と式をつくって考えました。
次のア～エから正しいものを１つえらび、記号に○をつけましょう。



ア：100÷8＝12.5 だから、12.5 倍
イ：100÷8＝12.5 だから、12.5 倍
ウ：8÷100＝0.08 だから、0.08 倍
エ：8÷100＝0.08 だから、0.08 倍